

石神井公園

# ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2011.6 Vol.4

練馬区立  
石神井公園  
ふるさと文化館  
Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

アニメーションがアナログで作られていた時代、写真のマルチプレーン撮影台によって「西遊記」、「太陽の王子ホルスの大冒険」、「宇宙戦艦ヤマト」、「劇場版銀河鉄道999」など数多くの名作アニメが撮影されました。

# アニメのセル画展

会 期：7月16日(土)～8月7日(日)

会 場：2階企画展示室 観覧無料

当館所蔵のアニメーションのセル画を展示し、セル画・アニメーション製作の技術の変遷を紹介します。現在では、アニメ製作のデジタル化によりセル画は必要とされなくなりつつありますが、かつては1時間のアニメを作るのに約3～4万枚のセル画が手描きで製作されました。

幅広い世代でお楽しみいただける展示です。



「狼少年ケン」  
©東映アニメーション



「銀河鉄道999」  
©松本零士・東映アニメーション

## 新刊のお知らせ

### 『ねりまの昔ばなし』

練馬区を4つの地区に分けて、語り継がれてきた28の昔話を挿絵入りで収録しています。

昭和59（1984）年に初版を発行した図書の新装改訂版です。親しみやすいように構成、レイアウト、装丁を変更しました。

（A4判、95ページ、410円）

### 『ふるさと練馬探訪』

練馬を巡るガイドブックです。練馬区の文化財、自然などの見所を、24のコースに分けて紹介しています。

昭和58（1983）年初版発行『練馬を往く』の地図や写真を充実し、現状調査を踏まえて新装改訂しました。

（AB判、61ページ、500円）



## コラム 武蔵野の食文化

「朝まんじゅう 昼うどん 夜は田んぼの白い飯」—これは、かつての練馬においての盆や祭りなどの特別な日の食事を表現した言葉です。当館の常設展示室で紹介しています。当時の食事は、麦と陸稲米（現在主流の水稻米に比べると味が劣る）を混ぜたものが主食で、それに味噌汁と漬物などがつきました。

また、この「朝まんじゅう 昼うどん 夜は田んぼの白い飯」は、祭りなどの特別な日に、普段食事を作っている女性たちに休んでもらうための食事でもありました。まんじゅうは作り置きできます。うどん打ちは当時、男の仕事だったそうです。こうして、女性たちは盆には実家に帰り、祭りの日を楽しむこともできたということです。



かつての素朴なまんじゅうとうどんの再現  
（まんじゅうは硬めで食べ応えがある）

# 寄贈資料一覧

当館に多くの方々から資料を寄贈していただきました。受領した資料は、常設展示等に利用するとともに、調査研究等にも活用させていただいております。ご寄贈くださいました方々に、厚く御礼申し上げます。



井口家旧蔵上石神井村・関村戸長役場並びに石神井村役場関係文書(明治期)



昆虫絵葉書[加藤正世編]  
(昭和15(1940)年)



火事半纏(昭和戦前期)



商店看板(昭和戦前期)

寄贈者名 (敬称略・50音順)	資料
浅見芳子	電気アイロン
五十嵐和男	大山講掛軸等民間信仰関係資料
内田幸完	洗濯機、足踏みミシン、書棚
内野博司	一升瓶
加藤敦子	足踏みミシン
工藤秀子	アニメセル用品
金子君江	百円札、五十円玉(昭和38年発行)
鎌田智子	花器
北原進	井口家旧蔵上石神井村・関村戸長役場並びに石神井村役場関係文書
坂上克弘	土器、木銃
島口泰之	石神井東尋常小学校卒業記念写真帖、電信電話開通式記念写真
鈴木源吾	漬物問屋の半纏・前掛け
鈴木曹元	鉄道関係資料
鈴木峰子	白黒テレビ、たらい、ハンディポット、卓上漬物器、氷けずり器、皿、雑誌
高橋真司	カラーテレビ
高橋裕弘	神社報、詔勅
高山喜一郎	大樽、四斗樽、雛人形、五月人形
妻木貞子	小学教育掛図、吉田松陰書簡集
特定非営利活動法人 アニメーションミュージアムの会	アニメーション撮影台、アニメーション製作関係資料
富岡光男	土器、石器
中村繁	木槌、大山講木太刀
中村理行	囃子・神楽舞台用具
奈須武春	一般用米穀類購入通帳
並木朝秋	ポータブル蓄音機、レコード
西貝典也	土地区画整理関係文書
野瀬廣信	東京市紀元二千六百年記念宮城外苑整備事業記念品
早坂広人	西武有楽町線新桜台小竹向原間開通記念切符
樋口光	ガス台、菓子缶、女児用洋服、ハンガー
村野政雄	商店看板、貧乏徳利
本橋和久	せいろ台
森本宏	勝海舟親類書
山本茂生	選挙人名簿縦覧ポスター、火事半纏
横須賀裕子	紙芝居、舞台箱
個人寄贈	アニメポスター
個人寄贈	着せ替え人形等玩具
個人寄贈	昆虫絵葉書[加藤正世編]
個人寄贈	七五三小物セット
個人寄贈	トランジスタラジオ、切符、五百円札、五十円玉(昭和32年発行、昭和35年発行)、百円玉(昭和33年発行)

# 催し物のご案内(7月~10月)

2011 7		2011 8		
2日(土) 14時~	七夕飾りをつくろう	6日(土) 13時~	縄文土器をつくろう	
9日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	7日(日) 13時~	伝統工芸体験~技にふれてみよう~	
16日(土) 11時~	いろいろ端で楽しむかみしばい	13日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	
14時~		20日(土) 11時~	いろいろ端で聞く昔ばなし	
14時30分~		27日(土) 13時~	空気砲をつくろう	
23日(土) 14時~	うちわをつくろう			
24日(日) 14時~	「アニメの原理」体験講座			
30日(土) 13時~	プラネタリウムをつくろう			
2011 9		2011 10		
2日(金)~	十五夜	1日(土) 13時~	勾玉をつくろう	
11日(日)		2日(日) 14時~	武蔵野の地形と湧水	
3日(土) 13時~	万華鏡をつくろう	8日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	
10日(土) 10時~	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	15日(土) 11時~	いろいろ端で聞く昔ばなし	
17日(土) 11時~	いろいろ端で楽しむかみしばい	14時~	16日(日) 9時~	ふるさと探訪①
14時~		22日(土) 13時~	こま犬をつくろう	
14時30分~		29日(土) 13時~	竹とんぼであそぼう	
24日(土) 13時~	火おこし体験	14時~	食卓で育む心と食文化	
25日(日) 14時~	講演会「小野蘭山の本草学—実地調査と各地の門人たちからの情報—」	30日(日) 9時~	ふるさと探訪②	

- ふるさと文化講座** 歴史・民俗・自然など、さまざまなテーマの講演です。事前申込制です。募集時期・方法等については、ねりま区報やホームページ等でお知らせいたします。
- ふれあい土曜事業** 子供向けの事業ですが大人の方も参加できます。いろいろなものを作ったり、遊んだりします。当日直接会場申込制(先着順)です。一部有料のものもあります。
- 季節体験事業** 古民家で歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行っています。
- 史跡散歩事業** 区内の史跡・自然・町並みなどについて、講師の解説を聞きながら巡ります。

## 展覧会

ギャラリー	ギャラリー企画展「ホタル—生命の輝き—」写真展 開催中 7月23日(土)まで
企画展示室	収藏品企画展「アニメのセル画展」 7月16日(土)~8月7日(日)
	特別展「江戸時代の百科事始—本草学者小野蘭山の世界—」 9月17日(土)~11月6日(日)

※会期・内容等は変更になる場合があります。また、この他常設展示解説会等も行っています。詳細についてはねりま区報、ホームページ等をご覧ください。

## 利用のご案内

- 開館時間** 午前9時~午後6時(会議室の利用は、午前9時~午後9時30分)
- 休館日** 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)  
年末年始(12月29日~1月3日)、臨時休館日
- 入館料** 常設展示無料 ※特別展観覧料は有料
- 交通案内**(平成23年6月現在)
  - 西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
  - 西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
  - 西武バス「JA東京あおば」(石神井公園駅南口~上井草駅~荻窪駅)下車徒歩5分
  - みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分  
(関町ルート 関町福祉園~上石神井駅~練馬高野台駅~順天堂練馬病院)
  - 西武バス(荻15・16)「三宝寺池」下車徒歩2分  
(長久保~大泉学園駅南口~上井草駅~荻窪駅~阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol. 4	平成23年6月21日発行
	編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館
	住所 〒177-0041東京都練馬区石神井町5-12-16
	TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061
	ホームページ <a href="http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/">http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/</a>